

メン(株)等)〈シナネン〉▷今年9月から「環境配慮型プラン」本格販売開始:メーターゲットは大手企業、主電源は太陽光、排出係数ゼロ、あるいは従来比での係数削減①市場連動型②部分供給型③自家消費太陽光発電併用型④発電機+デマンドレスポンス併用型-の4プラン▷新型マイクロ風車関連事業への参入を決定:小型風車の製造から保守・メンテ事業まで。今年2月 Sinagy Revo (株)(シナネン 100%子会社)設立。製品特徴は最大利用効率34%、平均風速2m/秒でも発電、30dBの静音性、強風時も回転制御で安定発電等▷韓国での大型風力発電事業に参画(1)事業権保有会社の100%親会社 Bellsion Power Co.,Ltdに65.3%出資(2)事業概要:韓国全羅南道に100MW級発電機建設に20年度着工、21年度運転開始予定▷太陽光発電、防災設備も兼ね備えたパッケージ:新型マイクロ風力発電機と太陽光の発電電力で接続機器を稼働させる完全独立型IoTシステム。特徴は①両電源で700Wを発電②大規模工事不要③平時・有事共に活用可能▷さいたま市スマートシティ推進事業に参画等

温水床暖房 MUTE 公開イベント

FHS ネットが熊本市で11月3日開催

温水床暖房の施工・販売ノウハウ等を提供する「FHS ネットワーク」は冬場に向けた新型コロナ感染対策として「ユカカラ暖房 MUTE(ミュート)」を医療施設・オフィス、店舗等に提案するイベントを11月3日、熊本市のぴぷれす広場で開催する。

感染予防として定着したマスク、消毒だが、暖房シーズンを迎え、厄介なのは部屋の換気。外気を取込むため窓を開ければ暖気も逃げていき室内温度も下がる。一方、ユカカラ暖房はエアコンのように空気を暖めるのと異なり、温水配管パネルからの遠赤外線が部屋全体を暖める「放射暖房」のため、換気をして空気対流の影響が無く、快適な空間を保つことができる。エアコンで気になる音や埃も無く、エアロゾル飛沫も浮遊し難いことも大きな訴求ポイントで、

医療・介護、学校・幼稚園などの施設にも適している理由。スタッフの健康維持や入退出する顧客へのサービス向上にFHS ネットワークを通じ、導入する事例は全国に増えつつある(事例はFHSホームページ参照:<https://fhs-net.com/>)

開催に当り、内海久俊FHS主宰(リボンガス(株)社長)は「感染症の拡大で改めて予防対策上、床暖房の価値が見直されている。一方、コロナ禍により屋内の大規模イベントの開催が難しくなり、現在の環境下にふさわしい床暖房のメリットが訴求できないことに困っていた。熊本は周知のとおり、近年大災害に見舞われ、今も厳しい生活を強いられている方が少なくない。寒い時期にも十分換気できる温水式床暖房を理解してもらえるチャンスは今しか無いと思った」と述べている。

日本酸素 HD 始動

「競争力ある運営体制で企業価値向上を目指す」

太陽日酸(株)が発表していた10月1日を効力発生日とする会社分割方式により持株会社体制への移行が完了した。これに伴い持株会社の称号を「日本酸素ホールディングス(株)」に、吸収分割継承会社の(株)太陽日酸分割準備会社は「太陽日酸(株)」に変更した。持株会社体制とすることで「競争力のあるグループ運営体制を構築し総合力を高め、更なる企業価値向上を目指す」とコメントした。

日本酸素 HD 組織体制

